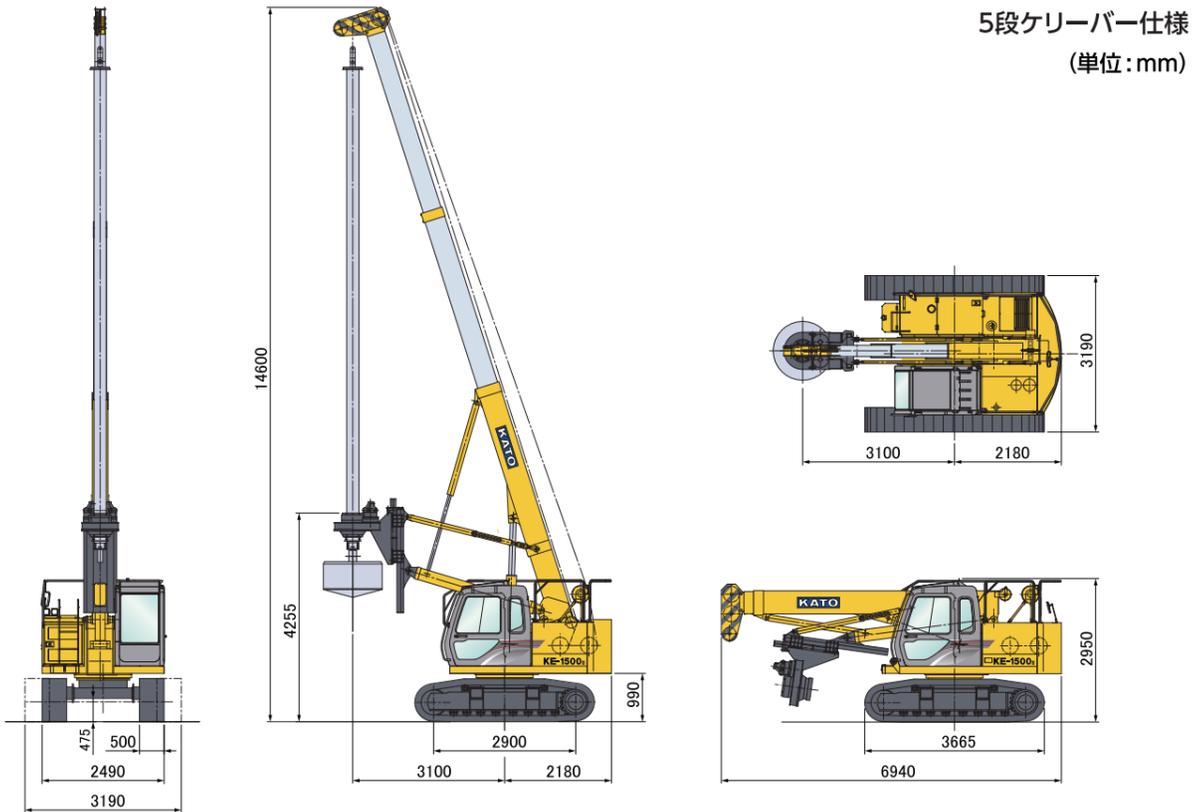


外形寸法図



5段ケリーバー仕様  
(単位:mm)

主要諸元

名称	アースドリル	性能	
型式	KE-1500III	掘削深さ	約43m(掘削具の長さを含まない)
重量	約23,000kg	掘削径	一般土質φ900mm~φ1,500mm ※1)軟土質φ1,800mm
主要寸法		バケット回転トルク	45kN・m
全長	(作業時)5,680mm(輸送時)6,940mm	バケット回転数	0~12min <sup>-1</sup>
全高	(作業時)14,600mm(輸送時)2,950mm	ロータリーテーブル	1,000mm
全幅	(作業時)3,190mm(輸送時)2,490mm	上下ストローク	
ブーム長さ	5,390mm~12,740mm	ケリーウインチ (フリーフォール付き)	型式 一軸単胴油圧式 巻上力69kN ※3巻上スピード 85m/min ワイヤロープ φ20mm×65m
最低地上高	475mm	補助ウインチ (フリーフォール付き)	型式 一軸単胴油圧式 ※3巻上力29kN ※3巻上スピード 75m/min ワイヤロープ φ16mm×45m
後端旋回半径	2,180mm	ブーム起伏角度	0°~最大80°
履幅	500mm(フラットシュー)	旋回スピード	最大3.0min <sup>-1</sup>
機関		走行スピード	0~2.8km/h
名称	カミンズQSB4.5型ディーゼルエンジン	登坂能力	70%
型式	4サイクル水冷直列・直接噴射式・ターボ過給機付	平均接地圧	73kPa
定格出力	98kW/2,000min <sup>-1</sup>		
最大トルク	568N・m/1,500min <sup>-1</sup>		
燃料タンク			
容量	230L		
作動油タンク			
油量	180L		

(注)※1) 軟土質とは、ローム層、軟層シルト層 (N値30以下) を指します。  
 ※2) 補助ウインチによる作業能力はブーム角度により変わります。この作業はアースドリル施工時の表層ケーシング、鉄筋籠、トレミーパイプの吊り込みを指します。  
 ※3) 負荷により速度が変化します。

[KATO ホームページ kato-works.co.jp](http://kato-works.co.jp)
[/ KATO WORKS OFFICIAL youtube.com/user/katowork](https://www.youtube.com/user/katowork)
[Instagram instagram.com/kato\\_works\\_official/](https://www.instagram.com/kato_works_official/)

- 本機の使用にあたっての注意事項は、取扱説明書をよく読んで正しくお使いください。●本カタログの写真ならびに装備は、改良などによりお届けします製品と異なる場合があります。
- 仕様は予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。●ボディカラーおよび内装色は、撮影や印刷インクの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。
- 本カタログで使用される「KATO」、当社商品名、サービス名は、株式会社加藤製作所の商標、または登録商標です。
- ★掘削作業には「車輛系建設機械(基礎工用機械)運転技能講習」の修了証が必要です。★クレーン作業には「小型移動式クレーン運転技能講習」の修了証が必要です。

●お問い合わせは…

**KATO** 株式会社 **加藤製作所**  
<https://www.kato-works.co.jp>

KE-1500 III

本社 / 〒140-0011 東京都品川区東大井1丁目9番37号 TEL: 03(3458)1111(大代表) FAX: 03(3458)1151

KATO

REGZM

都市型 アースドリル

CITY DRILL  
KE-1500 III



# コンパクトなボディに機能を満載

## クラス最大の掘削性能

5段式角型ケリーバの採用とバケット回転のスムーズな可変容量型ポンプの採用により、強力な掘削力を実現。このクラス最大の大口径φ1500mm(軟土質φ1800mm)と最大掘削43mの深掘りが可能。中型機以上の威力を発揮します。

最大掘削径	<b>φ1,500mm</b>
最大掘削深さ	<b>43m</b>
接地圧	<b>73kPa</b>

## 強力なウインチ(フリーフォール付)を搭載

ケリーウインチ最大巻上力	<b>7t</b>
補助ウインチ最大巻上力	<b>2.95t</b>

## 便利な補助吊り作業

アースドリルの施行に関連した段取り作業や表層ケーシング、鉄筋、トレミー管の吊り込み作業などの付帯作業が容易にできる便利な補助ウインチを搭載しました。

## 高さ制限のある現場で活躍

高圧線下、高架橋下等の高さ制限のある現場では、ショートケリーバー(オプション)を使用することで、低空掘削作業が可能です。

## 高出力と低騒音・低燃費を両立した高性能エンジンを搭載

低騒音と経済性に優れた高出力な直噴ターボエンジンを搭載。独自の新油圧システムと相まって強力な掘削力と燃費低減を両立しました。



エンジン出力  
**98kW/2,000min<sup>-1</sup>**



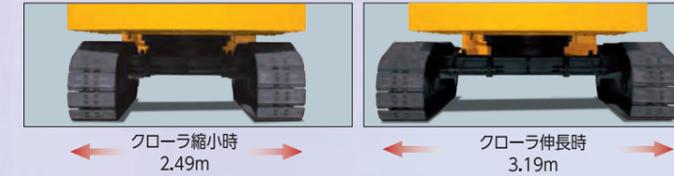
## 小まわり性能抜群! 狭い現場での作業に最適

ブームは3段油圧順次作動伸縮式を採用。ブームとクローラをそれぞれ縮小することにより、道幅4mの直角路でもらくらく曲角自走が可能です。コンパクトな機体は間口の狭い現場にも容易に搬入できるため、効率の良い作業が行えます。



■全長	6.94m
■全幅	2.49m
■後端旋回半径	2.18m
	<b>クラス最小</b>
■クローラ伸縮時	2.49m
■掘削作業半径	2.4~3.4m
	(φ1.5mバケット使用時)

## 優れた輸送性



### ■油圧伸縮式クローラ

クローラの張出しは油圧伸縮式を採用。クローラ縮小時2.49m、クローラ伸長時3.19m。狭い現場への搬入はもちろん、ケリーバーを装着し、フルブーム状態で水平に倒しても、動じない抜群の安定性を発揮します。



### ■分割式カウンタウイト(オプション)

3分割式のカウンタウイトをオプションとして新規設定。3分割することで1つ当たり約1.5t程度となり、車載式クレーンでの着脱が可能です。現場での整備や分解輸送が容易に行えます。

## 安全性の向上

### ■後方確認カメラ・ウインチ確認カメラ&専用ワイド液晶モニターを設定(オプション)



▲液晶モニター

▲ウインチ確認カメラ

※サラウンドビューシステム(オプション)も設定可能。

### ■機体上面へのアクセスに落下防止大型ハンドレールを採用

機体上面へのアクセスに落下防止大型ハンドレールを採用。点検・整備が安全に行えます。

## 優れた居住性と機能性

### ■広くゆったりとしたキャブに、フルリクライニングシートを採用

合理的に配置された操作レバーとスイッチ、計器類が見やすくまとめられたコンソールボックスにより、快適な操作性を実現。

### ■定格荷重指示装置モニター

補助ウインチにてクレーン作業時に機械の姿勢(ブーム長さや角度など)での、限界荷重や、実荷重を表示し、過荷重達すると警報を発します。また、ドリル作業時は掘削深さも表示します。